

循環型経済都市とつとりの実現に向けて

一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（案）にご意見をお寄せください



ひとりひとりが人間や自然に気づき、資源を大切にすることが住みよい地域をつくれます。

基本計画の考え方

この計画で目指す「循環型経済社会の形成」とは、資源を大切に使い、人や自然にやさしく、元気にあふれた都市をつくるということです。

住民や事業者は、「地域」や「もの」を大切に、人間や自然に気づかう活動を行います。どうしても捨てるしかないごみは、環境を汚さないようにきちんと処分します。そして、環境に関連した事業などが地域に育ち、経済や雇用を支え、元気があふれる都市となり次世代へと引き継がれていきます。

鳥取市は、県東部の十四町村や鳥取県東部広域行政管理組合と共同して、一般廃棄物（ごみ）処理基本計画を作成しています。この計画は、住民、事業者、行政などが連携して、東部地域にかかわしい循環型経済社会の形成を目指し策定するものです。

このたび、住民、経済界、学識経験者、行政委員で構成される「つとりの会」で検討を重ね、基本計画（案）をまとめました。概要は次のとおりです。みなさんのご意見をお寄せください。

